

日本冷凍空調学会論文集 特集テーマに関する論文公募のお知らせ

日本冷凍空調学会論文集において「霜・雪・氷に関わる技術の進展(その5)」のテーマで特集を組み、下記の要領で論文を募集しております。奮ってご投稿を賜りますようお願いしております。

■ テーマ：「霜・雪・氷に関わる技術の進展(その5)」

背景と目的：

霜・雪・氷に関わる技術の進展は目覚ましく、最近数年の変化だけを俯瞰しても、多くの発見があり、記録すべき発明も多数行われました。着霜の研究は、マクロからマイクロへと変化し、新たな除霜や防霜技術の提案も活発に行われるようになってきました。人工雪・人工氷は、食品分野およびスポーツ分野での利用がさらに広がり、技術の進展も目覚ましいものがあります。霜・雪・氷は自然界に存在し、理学、気象学の分野で研究が行われてきました。雪氷は自然エネルギーとしても注目されています。また、医療分野における臓器の保存、食品分野における急速冷凍等々、霜・雪・氷に関わる技術は多くの分野で研究され利用されています。このテーマの特集は今回で5回目になりますが、基礎から応用までの広範囲にわたる研究成果を編集できることを期待しています。

内容(キーワード)：

霜、雪、氷、着霜、除霜、自然雪、人工雪、結晶成長、凝固、融解、昇華、熱移動、物質移動、冷凍機、低温熱交換器、蓄熱、蓄冷、氷スラリー、機能性熱流体、湿り空気、寒冷地、食品、冷凍、空気調和、熱物性、省エネルギー、自然エネルギーなど

投稿締切日：2020年9月30日(必着)

発行予定：日本冷凍空調学会論文集 Vol. 37, No. 4 (2020年12月末日発行) に掲載予定。

問い合わせ先：松本亮介(関西大学) matumoto(アットマーク)kansai-u.ac.jp

執筆要綱：執筆上の注意事項は、本学会ホームページからダウンロードできます。

日本冷凍空調学会論文集投稿案内 URL：<http://www.jsrae.or.jp/touko/sample.html>

投稿先：〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町13-7 日本橋大富ビル5階

公益社団法人 日本冷凍空調学会 「特集論文」編集委員会

便利なオンライン投稿"Editorial Manager"をご利用ください <https://www.jsrae.or.jp/touko/sample.html>

※ 投稿頂いた翌日まではメールの返信で受領書をお送りしています。(土日祝日などはさむ場合は、休み明けにお送りします)

万一2、3日たっても「受領書」が届かない場合は、事務局が受信していない可能性がありますのでお手数でもご連絡ください。(論文担当：古川)

※※ 「通常論文」と「特集論文」は校閲方式が異なる為、ご投稿の際は「特集への投稿」とお知らせください。(特集論文の校閲方式はエディタ制)

なお、特集論文に関しても、投稿区分「一般論文」または「オープンアクセス論文(OA論文)」のどちらでも選択できます。

投稿カテゴリ「オープンアクセス論文(OA論文)」について

日本冷凍空調学会論文集では、原稿種類「原著論文」の中に、速報性と投稿のし易さを考慮した投稿カテゴリ「オープンアクセス論文」を追加しました※。この投稿カテゴリの大きな利点は、エディタ制を基本とした迅速な校閲プロセスと、掲載決定次第にJ-STAGEでの早期公開です。

※「原著論文」には、「一般論文」と「オープンアクセス論文」の2つの投稿カテゴリがあります。

なお、投稿カテゴリに関係なく、論文表紙には「原著論文」と記載されます。オープンアクセス論文も一般論文と同様に「学術賞」の審査対象となります。

■ 「オープンアクセス論文」の概要

一般論文と同様に、著者の未発表の著作であって次の条件を全て満たすものです。

- 独創性：主題や内容、研究の手法に新規性または独創性があること
- 有用性：学術または技術上価値があること
- 発展性：学問体系や工学応用に将来性、発展性が期待できること
- 信頼性：内容に明白(あるいは重大)な誤りがないこと
- 完成度：論文全体の完成度があること

公開方式など下記条件が「一般論文」と異なります。

- ページ数：原則6ページ以内。(一般論文は原則12ページ以内)
- 迅速に公開するために、エディタ制を基本とした校閲プロセスを採用します。
- J-STAGE 早期公開制度を利用して掲載決定次第 Web 公開し、オープンアクセスとします。これにより、世界中、会員以外の方からも閲覧が可能になります。J-STAGE 公開後、掲載巻号・ページを確定して年4回発行の「日本冷凍空調学会論文集」に収録されます。